

やっておいて後がラクになる「引越しの事前準備」

① 箱詰めは日常使わないものから

引越しの準備は箱詰めから始まりますが、適当に詰めてしまうと日常使っている物まで詰めてしまい、後で探すのが大変です。シーズンオフの衣類や普段あまり使用しない食器・物置や押し入れの中身・本などから、先に箱詰めしましょう。また、新居で同じ場所に収納するものは同じ段ボールに詰めると、後片付けが楽になります。

② 段ボールのサイズに合わせて箱詰め

段ボールの大きさに合わせた箱詰めをしないと、重くて持てないなどの事態になりますので、下記を参照して使い分けましょう。

段ボール 小	本・食器などの重いもの
段ボール 中	台所用品・小物など
段ボール 大	衣類やクッションなどの軽いもの

③ 段ボールに運び先と品名を表示する

新居で開封する時にわかりやすいように段ボールには、運び先の部屋名と中身（品名）をはっきりと記入しましょう。また、段ボールを重ねた時に見やすいように側面に記入します。

④ 家電品などの準備

<冷蔵庫> 前日までに中身を空にしてコンセントを抜いておきます。その際、冷蔵庫の中が常温になり氷や霜が溶けて雑菌が繁殖しやすくなるため、水抜きや庫内の掃除をしましょう。なお、故障防止のため、新居では設置から2~3時間たってから電源を入れるようにして下さい。

<テレビなどの映像機器・オーディオ機器> これらの機器の配線が複雑な場合は、コードごとに接続先を書いたシールを貼っておくと、新居での接続が簡単に出来ます。

<洗濯機> 引越し前日までに排水ホースの中など水抜きをしておきます。

<石油ストーブ> 燃料の灯油は本体から完全に抜き取るか空焚きをしておきます。

⑤ 貴重品の取り扱いについて

現金・有価証券・通帳・印鑑・貴金属などは、他の荷物と一緒にしないで、お客様自身で携行してください。